



糸魚川市立青海中学校 学校だより

青中PRIDE



学校 HP QR

9月号

令和7年9月30日発行

〒949-0304 糸魚川市大字寺地1160番地

<http://www.itoigawa.ed.jp/omi-jhs/otayori/>

1 学期学校評価アンケートの結果 ～ご協力ありがとうございました～

1 学期に実施した学校評価アンケートにご協力をいただき、誠にありがとうございました。結果について、昨年度との比較を交えながらご報告いたします。

生徒アンケート結果 ※ は、肯定的評価（はっきりハイ・だいたいハイ）が昨年度と比べて5ポイント以上の増減

質問の内容	肯定的評価 % (R6 1 学期比較)
1 「学びの心得」を意識して授業に取り組んでいる	90.9%
2 授業が分かる	88.5% (-5.1)
3 授業を通して、新たな知識と技能が身に付いている	93.4%
4 身に付けた知識と技能を基にして、自分の意見や考えをまとめたり、表現したりしている	91.8%
5 仲間と協力して課題を解決している	96.7%
6 平日に、「60 分+10 分」以上、家庭学習している（塾・読書・宿題を含む）	35.3% (+5.8)
7 土日の家での 1 日あたりの学習時間が 60～90 分以上（塾・読書・宿題を含む）	36.1% (+9.4)
8 学習の振り返りを基に、家庭学習をしている	49.2%
9 今の自分の学校生活は、充実している	93.4%
10 思いやりをもち、相手の立場を考えて行動している	92.6%
11 仲間と協力して活動している	97.5%
12 学校生活において、やりがいや達成感を感じている	91.0%
13 自分の役割を自覚し、その責任を果たそうとしている	96.8%
14 地域の行事や地域の方々と関わる活動に参加している	66.4%
15 誰とでも気持ちよくあいさつしている	86.1% (-6.7)
16 学校にいじめや暴力がない	79.9% (+5.1)
17 困ったとき、親身になって相談にのってくれる先生がいる	95.9%
18 朝食を毎日食べている	93.5%
19 自分で決めた起床・就寝時間を守っている	76.2% (-7.2)
20 平日の家での 1 日あたりのメディア（テレビ DVD ゲーム インターネット メール等）に触れている時間 (2時間以上+2 時間以上 3 時間未満の生徒の割合)	54.6% (+6.4)
21 土・日の家での 1 日あたりのメディア（テレビ DVD ゲーム インターネット メール等）に触れている時間 (2時間以上+2 時間以上 3 時間未満の生徒の割合)	32.8% (+8.3)
22 行事や部活動に目標をもち、達成に向け、努力している	95.9%

改善の傾向が見られる点

- ▶ 家庭学習時間の増加：平日・土日ともに家庭学習に取り組む生徒の割合が増えています。
- ▶ 安心感の向上：「いじめや暴力がない」と感じる生徒が増えており、学校生活に対する安心感が高まっている傾向が見られます。
- ▶ メディア利用の意識：平日・土日のメディア接触時間が短くなっている傾向があります。

見直しが求められる点

- ▶ 授業理解度：「授業が分かる」と感じる生徒の割合が減少しており、授業内容や進め方について、さらなる工夫が必要と考えられます。
- ▶ 生活リズム：「起床・就寝時間を守っている」と回答した生徒が減っており、生活リズムの安定に向けた支援が求められる状況です。
- ▶ あいさつの習慣：「誰とでも気持ちよくあいさつしている」と感じる生徒が減少しており、日常的なコミュニケーションの大切さについて改めて意識を高めていく必要があります。

保護者アンケート結果 ※ は、肯定的評価（はっきりハイ・だいたいハイ）が昨年度と比べて5ポイント以上の増減

1 お子さんは、充実した学校生活を送っている	88.4%
2 お子さんは、家庭学習の習慣が身についている	36.3% (-8.3)
3 お子さんは誰に対しても気持ちよく挨拶している	75.4%
4 お子さんは、規則正しい生活リズムが身についている	69.9%
5 家庭ではお子さんと電子メディアの使用のルールを決めている	68.2%
6 たよりや PTA 活動等を通じてお子さんの授業や学校での様子がわかる	83.9%
7 学校は、一人ひとりを大切に、適切に支援している	93.7%

- ▶ 「充実した学校生活を送っている」との肯定的な回答は 88.4%と高い水準を維持しており、多くの生徒が前向きに学校生活を過ごしている様子がうかがえます。一方で、「そう感じていない」との回答も一定数あり、生活や学習面で不安を抱える生徒もいることが分かります。
- ▶ 「家庭学習の習慣が身についている」の「はっきりハイ」は 12.1%から 16.8%に増加しましたが、「だいたいハイ」は 32.9%から 19.5%に減少しており、学習習慣の定着には個人差があることがうかがえます。

保護者の方からのご意見（一部抜粋）

- ・学校生活を楽しんでいる様子で安心しています。
- ・勉強や部活で忙しい中、楽しそうに登校しており、先生方や友達に感謝しています。
- ・トラブルにも真剣に対応していただき、ありがたく思っています。
- ・子どもの性格を理解し、柔軟に対応していただきありがとうございます。
- ・担任の先生に喜んでいます。
- ・日頃から子どもをよく見ていただき、感謝しています。
- ・リーバーで学校の様子や行事予定などをこまめに知らせていただき助かっています。
- ・毎日学校での出来事を楽しそうに話しており、先生方が丁寧に向き合ってくださっていることが伝わってきます。
- ・体育館玄関前のタイルやエントランスの段差が危険。最低限の補修を早急にお願いしたい。
- ・楽器搬入口の足元が危険。安全な状態で運べるようにしてほしい。
- ・校舎の老朽化が進んでいる。工事計画があれば示してほしい。
- ・一部の授業が教科書を読むだけで眠くなるとの声。授業の工夫を希望。
- ・クラスによって授業環境に差があるように感じる。改善に向けて保護者も協力したい。
- ・クラスが静かすぎて活気がないとの声。子どもがもどかしさを感じている。

- ・リモート授業で画面の向きや音声に不具合があり、改善を希望。
- ・1 日でも多く学校に行ってほしいと願っています。
- ・体操着のネームが登下校時に見えるため、名札同様に廃止してもよいのでは。

生徒の回答と保護者の皆さんからいただいたご意見を、今後の教育活動の改善に生かしていきます。今後とも、青海中学校の教育活動にご理解・ご協力をお願いいたします。

仲間とともに挑む！～新人大会壮行式～



9月16日（火）新人大会に向けた壮行式が行われました。式の冒頭では、各部の2年生新部長たちが力強く決意を述べ、会場に熱気が広がりました。続いて、生徒会長からの激励の言葉、選手宣誓、校長からの温かい励まし、そして校名旗の授与が行われ、選手たちの表情には真剣な決意が感じられました。

式の最後には、全校生徒が円陣を組み、心をひとつにして応援歌を歌いました。仲間を思い、声を合わせるその姿から、青海中学校の絆と団結力が強く伝わってきました。

新人大会に臨む選手の皆さんが、仲間の応援を力に変え、持てる力を存分に発揮できることを願っています。

新人大会は以下の会場で行われます。地域・保護者の皆様、ぜひご声援をよろしくお願いいたします。

〈会場一覧〉

- ・バスケットボール（男子）：三和体育館（上越市）※糸魚川中学校と合同
- ・軟式野球：美山球場（糸魚川市）
- ・体操競技：大潟体操アリーナ（上越市）
- ・バレーボール（女子）：リージョンプラザ上越（上越市）
- ・ソフトテニス（女子）：上越総合運動公園テニスコート（上越市）
- ・卓球（男子女子）：上越市総合体育館（上越市）
- ・剣道：上越市教育プラザ体育館（上越市）

※新人水泳大会は渇水ため中止。陸上競技大会は荒天のため延期。

心を込めた主張が県大会へ 奨励賞受賞

9月21日（日）、3年生の1人が、「わたしの主張」新潟県大会に出場し、見事奨励賞を受賞しました。自分の思いや考えを丁寧に言葉に乗せ、聴く人の心に届くように真剣に発表に臨みました。この経験を通して、言葉の力や伝えることの大切さを改めて感じる機会となったことと思います。今後のさらなる成長を期待しています。

音楽でつながる心 第 50 回定期演奏会



9月21日(日)、青海中学校吹奏楽部による第50回定期演奏会が、青海総合文化会館で開催されました。

「感孚風動(かんぷふうどう)～人に幸せ 自分に成長～」のスローガンのもと、部員たちは協力し合い、心を込めて演奏を届けました。クラシックからポップス、アニメ音楽まで幅広いプログラムが披露され、会場は温かい拍手に包まれました。演奏を通して、音楽の力と仲間との絆が感じられる、感動のひとつとなりました。

体育祭に向けて団結！



9月24日(水)、体育祭に向けた結団式が行われました。式では、各団のリーダーによる自己紹介と団テーマの発表があり、続いて「震源地を探せ」等の仲間づくり活動が行われました。青団・赤団ともに大きな円を作り、笑顔と交流が広がる和やかな時間となりました。どちらの団も、3年生のリーダーを中心に、温かく前向きな雰囲気の中で結団式が進められていました。

体育祭当日(10月11日)まで、残り10日余りとなりました。これから準備活動が本格化していきますが、当日だけでなく、その過程も大切にしながら、仲間とともに充実した時間を過ごしてほしいと思います。

素晴らしい書画をご寄贈いただきました



この度、青海地域に在住の書家の方より、ご自身が書かれた大変貴重な書画を青海中学校にご寄贈いただきました。県展入賞30回以上を超える、著名な書家でいらっしゃいます。ご寄贈いただいた書画には、谷川俊太郎の詩「高原の霧の朝」が書かれています。

この書画は、校長室前の廊下に掲示させていただきました。保護者の皆様も、ご来校の際にはぜひご鑑賞ください。

この度は大変貴重な書画を、青海中学校のためにご寄贈いただき、誠にありがとうございました。

10月の主な予定はリーバーまたはHPにてご確認ください。